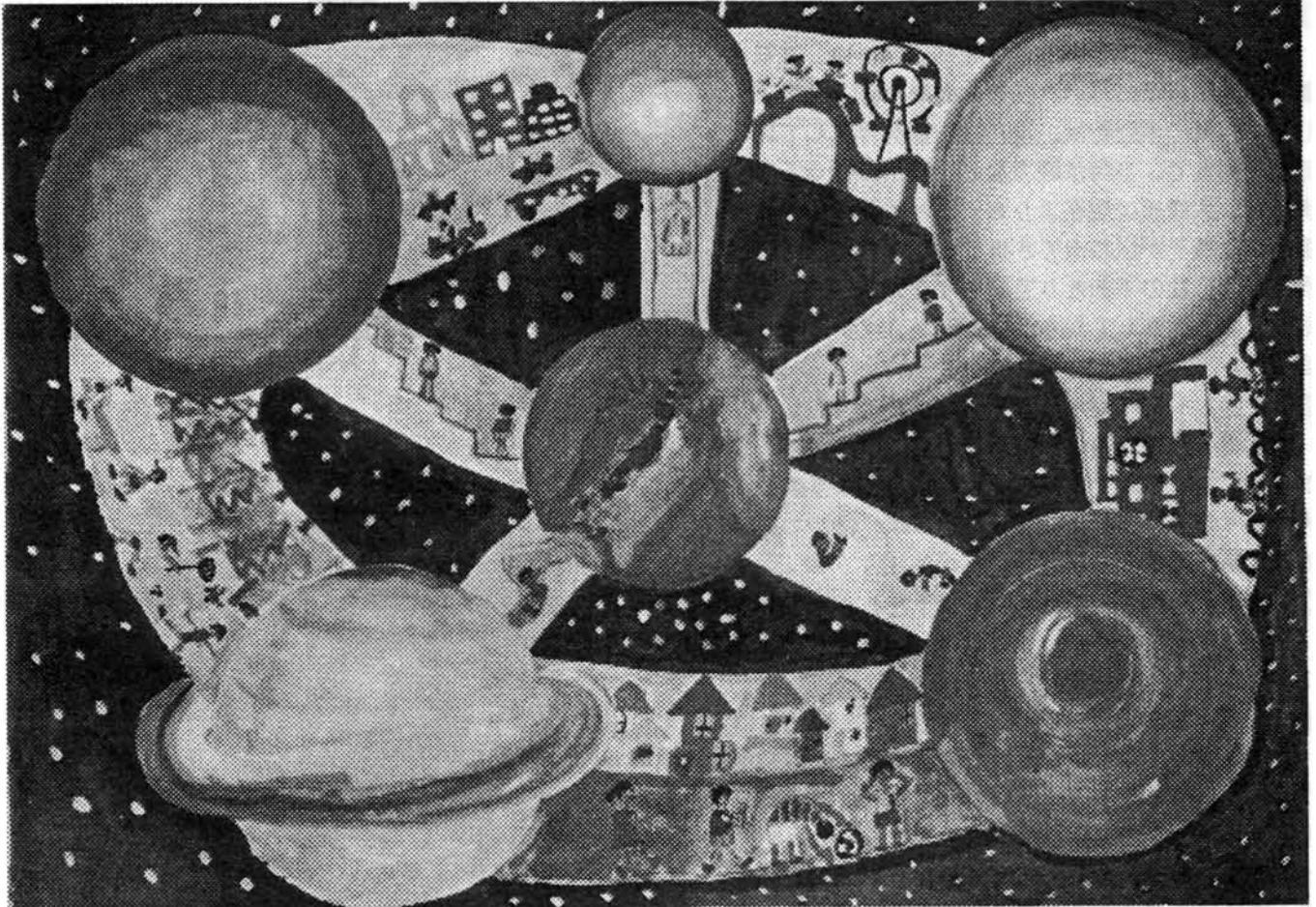




あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

'01 1月号



二十一世紀の大予言・夢絵画 小学校低学年の部最優秀賞作品 中西亮太さん（山下小学校3年）
「いろんなわくせいがエレベーターでつながっていてそのエレベーターでいろんなわくせいに行けるようになっていきます」

新年を迎えて

あけましておめでとうございます。

21世紀の最初の年を、みなさまとともに迎えられたことをうれしく思います。

今年は、年始より「二十一世紀の大予言—未来科学の作文・夢絵画」展を開催し、市内の児童生徒のみなさんが未来を予測して描いた絵画や作文を展示いたします。昨年夏期に開催した「よみがえる村井弦斎」展を記念して寄せていただいたものです。また、春には、市内にお住まいだった山本登さんが残してくださったたくさんの写真を展示し、昭和20年代からの平塚の風景を掘り起こす特別展も企画しております。未来と過去をそれぞれテーマに、まさに、世紀の節目の年にふさわしいスタートと自負しております。

人は、過去を振り返り、それを糧として未来を築きます。わたしたちの博物館が日々集め、記録し、残したものが、新しい世紀を築いて行く方々の糧になるよう、これからも努力して参りたいと思います。

みなさまの変わらぬご指導とご協力を、お願い申し上げます。

西暦2001年 元旦

平塚市博物館 館長 田代 義則

写真で見る20世紀の平塚(2)

表紙でお伝えしたように、今年3月から開催する特別展「山本登写真展(仮称)」では、山本登氏が昭和20~30年代に撮影された市内の風景写真を展示いたします。これに先立ち、今月はお正月にちなんだ写真などをご紹介します。

①初出^{はっつて} 昭和34年1月2日 須賀港にて (右)

正月に初めて出漁することを初出といい、4日あるいは2日頃に行い、船を大漁旗で飾り立てました。写真の木造船は、現在は釣宿を営んでいる庄三郎丸で、当時は鯉漁などを盛んに行っていました。大漁旗は現在よりもずっと本数が多く、賑やかな様子が伝わってきます。なお、初出のときは、竜宮社の下あたりで船をオモカジ廻り(右廻り)に1回廻してから漁場へ向かう風習がありました。



②コマ回し 昭和30年1月2日 須賀 (右)

代官町の路地で遊ぶ子供達。当てコマといい、道路に描いた円から外に相手のコマを弾き出せば勝ちになります。コマは、多く大山コマを用いました。写真右手には、懐かしいコンクリート製のゴミ箱も見えます。

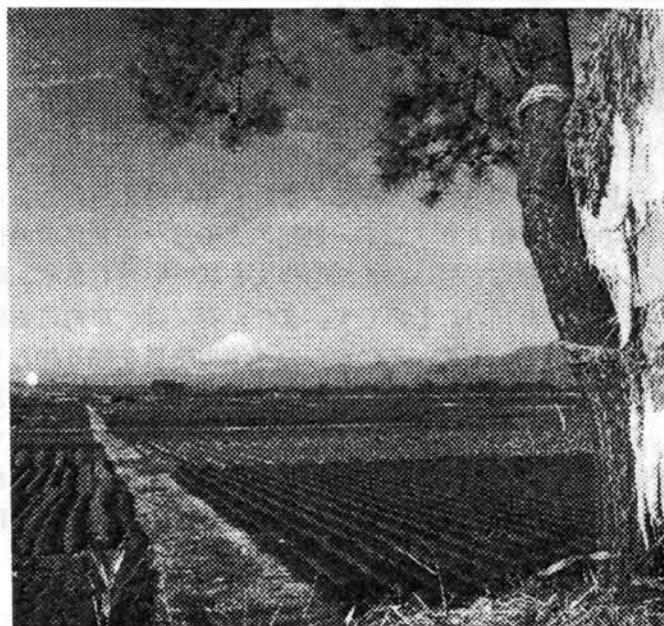


③湘南遊歩道路 昭和25年頃 (下左)

現在の国道134号線で、昭和11年に開通した道路です。路面はコンクリートです。

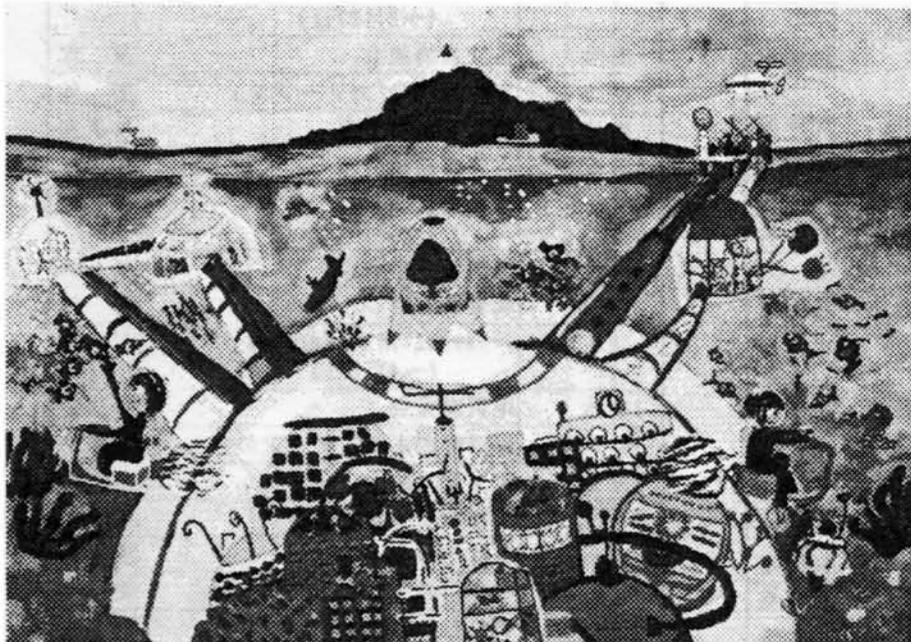
④大根干しと富士山 昭和26年1月5日 真土 (下右)

真土西部から東中原にかけての風景です。当時は見渡す限り畑が広がり、遠くに豊田小学校や豊田八幡宮の森が見えましたが、現在は住宅地や三菱樹脂工場の敷地になっています。手前の松には沢庵用の大根が掛け干ししてあり、畑には麦が植えられています。富士山の左手前に見える小さな松林は「おまわし山」と呼ばれ、渋田川土手の手前にありました。



♥たくさんのご応募ありがとうございました♥

二十一世紀の大予言ー未来科学の作文・夢絵画ー 入選者発表



小学校高学年の部最優秀賞
椎野菜穂美さん（富士見小学校6年）
「100年後、私達の生活は、海底にあると考え、この「海底都市」をかきました。一番大きく見えるドームは、平塚市。その上の木、花は、くすのきとなでしこの花。公害もなく、渋滞もないところで、冬はあたたかく、夏はすずしい。地上はみどりがいっぱい。これが、100年後、私達の未来です」

未来科学の作文・夢絵画展

1月5日～1月21日

平塚市博物館特別展示室

作文と夢絵画入選作を展示します。

昨夏、博物館では、夏期特別展「時代の先駆者よみがえる村井弦齋」展の開催にともない、その関連事業として市内小・中学生を対象に「二十一世紀の大予言ー未来科学の作文・夢絵画ー」を募集しました。

その結果、未来科学の作文では、小学校12校から53点、中学校6校から112点。未来科学の夢絵画では、小学校18校から158点。作文・夢絵画あわせて総計323点の応募がありました。

博物館において厳正に審査を行い、作文では小学生低学年の部最優秀賞1点優秀賞3点、高学年の部最優秀賞1点優秀賞3点、中学生の部で最優秀賞1点優秀賞6点を決定し、また、夢絵画では、小学生低学年の部最優秀賞1点優秀賞6点、高学年の部最優秀賞1点優秀賞7点を入選作品として決定しました。

応募された300点を超える作品は、どれもが子供ならではの発想の豊かさ、おもしろさにあふれたものでした。また、それぞれの作品で表現される予測は、単なる願望や空想に終わるのではなく、現代の科学技術に裏付けされた近未来に対する夢が的確に描かれていました。このことは、現代の子供が大人に負けない多くの科学技術に関する情報を持っていることを示しています。

二十一世紀は、明治時代に比べ、はるかに不確定要素の多い100年になると思います。しかし、優秀作品を通して語られる夢には、将来とも多くの問題を解決していこうとする子供の創造力をみることができた点で、素晴らしい作品であったといえます。

*入選者一覧（敬称略・順不同）

未来科学の夢絵画

【小学生低学年の部】 7点

最優秀賞 山下小学校三年 中西亮太

優秀賞 山下小学校一年 佐藤駿介、富士見小学校一年

岡本祥兵、松原小学校一年 井上 陣、豊田小学校二年

石崎佑磨、崇善小学校三年 片山陽介、富士見小学校三年

田中昭宏

【小学生高学年の部】 8点

最優秀賞 富士見小学校六年 椎野菜穂美

優秀賞 南原小学校四年 山之口加奈、金目小学校四年

鈴木智子、富士見小学校四年 関野 咲、神田小学校五年

松崎大輔、崇善小学校五年 宮内あかね、真土小学校五年

猪股由梨佳、中原小学校六年 福吉春希

未来科学の作文

【小学生低学年の部】 4点

最優秀賞 八幡小学校一年 川上海良

優秀賞 城島小学校三年 秋山実里、秋山拓輝、大原小学

校三年 植田 愛

【小学生高学年の部】 4点

最優秀賞 みずほ小学校六年 矢部令児

優秀賞 崇善小学校四年 森さちな、なでしこ小学校五年

松本めぐみ、花水小学校六年 水原広太郎

【中学生の部】 7点

最優秀賞 太洋中学校三年 上田千織

優秀賞 太洋中学校一年 伊東明子、市川正人、中原中学

校二年 笠原靖央、長島 彰、金旭中学校三年 大内悟志、

太洋中学校三年 木村耕平

作文入選作品の文集も後日刊行の予定です。お楽しみに。

博物館カレンダー

2001年1月

5	金	古文書講読会	講堂
	☆	寄贈品コーナー「横穴墓展」 (～1月30日)	展示室
	☆	未来科学の作文・夢絵画展 (～21日)	特展室
6	土	民俗探訪会「八幡神祇的祭り」	相模原
11	木	石仏を調べる会	特研室
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
		地質調査会	野外
14	日	民俗探訪会「セトバライ」	湯河原
	○	自然観察会「水鳥の観察」	酒匂川
17	水	裏打ちの会	科学室
18	木	展示解説ボランティアの会	特研室
19	金	古文書講読会	講堂
21	日	◎ ろばたばなしの会	展示室
		地質調査会	科学室
24	水	地質調査会	特研室
25	木	石仏を調べる会	特研室
26	金	古文書講読会	講堂
	◎	星を見る会「木星と土星・冬の星座」	屋上
27	土	空襲と戦災を記録する会	特研室
		相模川の生い立ちを探る会	野外
		天体観察会「スターウォッチング」	屋上
28	日	古代遺跡を探す会	科学室
		民俗探訪会	講堂

2001年2月

1	木	展示解説ボランティアの会	特研室
	☆	寄贈品コーナー「鳥の羽いろいろ」 (～2月27日)	展示室
2	金	古文書講読会	講堂
3	土	天体観察会「カノーブス」	野外
8	木	石仏を調べる会	特研室
9	金	古文書講読会	講堂
	☆	博物館まつり (～2月18日)	特展室
10	土	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
		地質調査会	野外
	☆	プラネタリウム「南半球の星座」 (～4月8日)	プラネ室
14	水	地質調査会	特研室
15	木	展示解説ボランティアの会	特研室
16	金	古文書講読会	講堂
17	土	☆ 博物館まつり発表会	講堂
18	日	◎ ろばたばなしの会	展示室
		相模川の生い立ちを探る会	野外
21	水	裏打ちの会	科学室
22	木	石仏を調べる会	特研室
23	金	古文書講読会	講堂
	◎	星を見る会「木・金・土星」	屋上
24	土	空襲と戦災を記録する会	特研室
		地質調査会	科学室
25	日	古代遺跡を探す会	野外

☆寄贈品コーナー「横穴墓展」

万田熊之台横穴・万田八重窪横穴墓・万田宮ノ入横穴墓など古墳時代後期（7世紀）に造られた横穴墓出土品を展示します。

期間：1月5日（金）～1月30日（火）

☆プラネタリウム「2001年の天文現象」

2001年にくりひろげられる天体ショーをひと足先にお見せします。

期間：12月9日（土）～2月4日（日）

*土・日曜日の11時と14時 *観覧料：1人100円

◎漂着物を拾う会

海岸の漂着物をひろって自然の姿を推理しましょう。

日時：1月13日（土）、2月10日（土）9時半～11時

場所：虹ヶ浜海岸

申込：自由参加ですが、初めて参加される方は往復ハガキで申し込んでください。集合場所等案内をお送りします。

☆公募作品展

「21世紀の大予言－未来科学の作文・夢絵画展」

特別展「よみがえる村井弦斎」を記念して公募した小中学生の作文と絵画入選作品を展示します。

期間：1月5日（金）～1月21日（日）

会場：平塚市博物館特別展示室

◎ろばたばなし

展示室民家のいろいろばたで民話を聞きましょう

日時：1月21日（日）13時30分、15時

場所：1階展示室民家 参加自由

◎星を見る会「木星と土星・冬の星座」

街明かりに負けじと輝く冬の華やかな星座たち。望遠鏡では環のある土星と、衛星やしまもようがおもしろい木星を眺めます。参加自由。寒さを防ぐ服装で。

日時：1月26日（金）19時～20時30分

場所：博物館科学教室・屋上

★会員制行事の年間会員募集は3月に行う予定です。

☆：展示（無料）・プラネタリウム（観覧料） ○：申込制 ◎：自由参加 無印：年間会員制

あなたと博物館 25巻 9号 287号 発行 平塚市博物館 2800

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 TEL:0463-33-5111 FAX:0463-31-3949

E-Mail:muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/museum/>